

膀胱全摘術（開腹・腹腔鏡・ロボット支援下）を受けられる方へ

主治医 主治医以外の担当者 担当看護師 担当薬剤師 担当栄養士

患サポチェック：

患者さん氏名

様

	入院日/手術前日	手術当日		1～2日目	3～6日目	7日目～退院日
		手術前	手術後			
治療 検査 処置	<ul style="list-style-type: none"> 除毛をします 採血があります 下剤を内服します 腹部にマーキングをします 	<ul style="list-style-type: none"> オペ着に着替えて点滴をします（9時入室の場合は点滴は手術室で行います） 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴をしています 手術室より、酸素マスク・心電図血栓予防の足のポンプ、尿の管を付け病棟に戻ります 背中に痛み止めの管が入っています 	<ul style="list-style-type: none"> 1日目朝採血があります 1日目レントゲンがあります 足のポンプをはずします 	<ul style="list-style-type: none"> 背中を抜きます ドレーンが抜けます 3日目朝採血があります 必要時レントゲンがあります 	<ul style="list-style-type: none"> 7日目抜糸（抜鉤） 必要時採血、レントゲンがあります 10日目後にストーマから出ているカテーテルを抜去します
薬	<ul style="list-style-type: none"> 常用薬を薬剤師が確認します 	<ul style="list-style-type: none"> お薬は中止となります 水のみ朝7時まで可能です 麻酔科から指示があったおくすりは7時に少量の水で内服して下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 禁飲食 	<ul style="list-style-type: none"> 常用薬医師の指示後内服を再開します 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 普通食を夕食までお出しします 21時以降禁食 	<ul style="list-style-type: none"> 朝__時までにアクアファン__パックを召し上げていただきます 術後早期回復プログラム（ERAS） 	<ul style="list-style-type: none"> 禁飲食 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で飲水を開始します 	<ul style="list-style-type: none"> 状態をみてお粥がでます 	<ul style="list-style-type: none"> 普通食
排泄			ストーマ、尿道カテーテルから尿が出ます、ストーマや袋を付けて尿をため、適宜排液します			
活動	<ul style="list-style-type: none"> 出来るだけ部屋でお過ごしください 	<ul style="list-style-type: none"> 入れ歯、アクセサリー、コンタクト、貼付物を外してください 歩いて手術室にむかいます 	<ul style="list-style-type: none"> ベッドで入室します ベッド上安静です 	<ul style="list-style-type: none"> 初回の歩行は看護師が付き添います 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内は自由です 積極的に歩きましょう 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴 		<ul style="list-style-type: none"> 創を確認したり、体を拭きます 陰部の創も確認します 	<ul style="list-style-type: none"> 体を拭きます 陰部を洗浄します 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴可 	
説明	<ul style="list-style-type: none"> 看護師がストーマについて説明しパンフレットを渡します 身体障害者診断書を回収します 	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医、手術室看護師の術前訪問があります 	<ul style="list-style-type: none"> ストーマのケア方法を説明し、ご自身で行えるよう一緒に練習します 			
指導	<ul style="list-style-type: none"> 病棟の説明や、病歴をうかがいます 	<ul style="list-style-type: none"> 歩いて手術室に行きます 手術後担当医から説明があります ご家族の方は手術中は院内待機場所でお待ちください（院外待機の場合は連絡先をお伝えください） 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが強い場合は鎮痛薬を使用します 手術後2～3日は、38℃台の発熱がみられることがあります 尿路変更の方法で術後の過ごし方が違います 上記は主に回腸導管、尿管皮膚瘻の患者さん向けパスです 代用新膀胱：膀胱洗浄、自己導尿の練習があります 尿道も抜去される患者さんは会陰部にもう一つ創があります 女性の場合は膣内にタンポンガーゼが入っています 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後以下の症状の場合ご連絡ください 尿の量が急激に減少した 38度以上の発熱や強い腰背部痛がある 		
その他	<ul style="list-style-type: none"> 必要物品：腹帯、ほか不明な点はご質問ください入院時に必要な物品はレンタルのご用意があります 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族にも対面かお電話・リモートで術後のご説明があります 	連絡先 03-3625-6381			上記、入院中の療養計画について説明を受けました 年 月 日
特別な栄養管理の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> DPC説明済						本人または家族の署名

※この経過内容は、当院での標準的な診療内容を記載しています。経過には個人差があるため、この経過通りに進まないことがありますが、その都度対応しますのでご安心ください。

